

4/21 BTA セミナー①

サロンで即！使える「傷まない5トーンの白髪染め」 3種類

目的 サロンワークでの白髪染めをアルカリカラーだけでなく、痛みの少ないヘアカラー等の知識の幅を広げる。ダメージを理解し、同時にアレルギーなどの対応、対処法を再確認する。

今日のセミナー内容

20:30～ パラフェニレンジアミン不使用のアルカリカラー「サスティノ」をモデルさんA
「ケミカルヘナ」と「ナッシュハーブカラー」を前後別でモデルさんBで染めます。

21:00～ カラーの知識の説明と情報の共有

①お客様の状態（白髪量）に合わせたカラー剤の種類を使い分ける

②アレルギーや肌トラブルに対応した対処法、その方へのカラー剤の選び方

21:30～ モデルさん2名のシャンプー、仕上げ 染まり具合を確認

22:00 終了

今日のモデルさん

A サスティノカラー（アルカリカラー）

前半分 サスティノ 9NB 30分自然放置 ベタ塗り

後ろ半分 サスティノ 7NB

※ジアミンアレルギーで、ファッションカラーでは問題なかったが、白髪染めをしたら1回目からアレルギーがでた。 サスティノカラーでは、少しはかゆいが、大丈夫なレベルとのこと。 パラフェニレンジアミンがアレルギーの可能性大

B 酸性カラーパウダー系

前半分 ナッシュハーブカラー M-ブラウン 3:1 L-ベージュ

後ろ半分 ケミカルヘナ ブラウン 5:1 ナチュラル

べた塗り 10分加温 25分しぜん放置 合計35分

お客様の状態（白髪量）に合わせたカラー剤の種類を使い分ける

本セミナーで行う施術に マーカー がついています。

髪を傷ませたくない

①アルカリカラー（オキシを使用する）は傷みやすいので、

根元染め オキシ6%

既染毛 オキシ2%・ アルカリを弱めるオキシを使用する

低アルカリカラー

部分によつての塗分け

②ヘナなどのパウダー系のカラー剤

頭皮に負担をかけないので、「男性の頭皮を気にする方」に最適

・ダメージがかからないので、髪ハリ・コシがなくなるらない。

・頭皮への刺激が低い

白髪染め…白髪量での薬剤の種類

白髪量が30%くらいまでならアルカリカラーが◎

6トーン以上などの明るくしたい髪には必須

白髪量が30%超えると、ヘナなどのパウダー系の方が良い

・黒髪をリフトしないので、時間経過で髪が明るくなりにくい

・リフトしない黒髪と白髪の染まりので明るさを作る。

カラー剤が頭皮にしみる（アルカリ剤にしみる）

頭皮にしみやすい

対処法…①頭皮保護スプレーを降る。

②アルカリカラーを浮かして塗布…ゼロリタッチ

③ヘナなどパウダー系 ケミカルヘナ、天然ヘナ、

ナッシュハーブカラー

ジアミンアレルギーなど

対処法…

①サスティノカラー パラフェニレンジアミン不使用の染料でできるアルカリカラーです。

およそ 50%のジアミンアレルギーの方に使用できています。

②ザクロカラー（資料のみ）ジアミンなど染料フリーでジアミンアレルギーの方にも使用可能。

色持ち△、リフト up 負荷 根元から染まる◎

③ヘアマニキュア 地肌を浮かすので影響しない。

根元染められない、白髪多いと色持ち△

※重度の場合は、カラー剤が付着しているハケ、カップ、シャンプークロスも不可。

※いろんなメーカーさんから発売されています。今回は石川が使用している製品を使って

説明させていただきました。

アレルギーや肌トラブルに対応した対処法

理美容師向けヘアカラーリングハンドブック・解説動画のご案内

理美容師として、必要なアレルギーの知識が詰まっています。

ぜひ、ご視聴ください。

日本ヘアカラー工業会 サイト

アレルギーは多く 2 つに分類されます。

即時型アレルギー

症状はヘアカラーの最中～ 30 分くらい後に現れ始めます。

主な症状：息苦しさ、めまいなどの気分の悪さ、意識喪失、

強いかゆみや発赤、じんましんなどの皮膚異常

「ヘアカラーの最中～30分くらい後」の
アレルギー症状



息苦しさ



意識喪失

ヘアカラーの最中～30分くらい後に、息苦しさ、めまい等の気分の悪さ、意識喪失などの症状があれば、すぐに救急車を呼んでください。

遅延型アレルギー

症状はヘアカラー後から 4 8 時間後くらいの症状が最も

ひどくなります。

主な症状：かゆみ、赤み、顔などがはれる、ブツブツなどの

皮膚異常

「ヘアカラー後から48時間」の
アレルギー症状



かゆみ



ブツブツ



顔のはれ

ヘアカラー後から 4 8 時間、かゆみ、赤み、顔などがはれる、ブツブツ等の皮膚異常があった場合、皮膚科医を受診してください

ヘアカラーによる

「アレルギー性のかぶれ」と「刺激性のかぶれ」の違い

アレルギー性のかぶれ

かゆみや赤み、腫れ、ブツブツなど

【見分け方】
「ムズムズ」などの頭皮・肌のかゆみ



刺激性のかぶれ

赤み、痛み

【見分け方】
「チクチク」などの頭皮、肌の痛み

